2026年度 草の根市民基金・ぐらん

交流・学習会

― 知る・つながる・支える ―

市民の寄付が、いのちと暮らしを支える力に



1989年に生活クラブ生活協同組合が、「もうひとつのノーベル賞」として知られる「ライト・ライブリフッド賞」を受賞し、それを契機として1994年より草の根市民基金・ぐらんの取組みを開始しました。「東京都内」と「アジア」を活動地域として取組む市民団体を対象にして、のべ247団体へ約1億606万円の助成を実施(2026年3月現在)してきました。

その助成団体の具体な活動を知り、また活動から見える社会の課題を学び、さらに市民・組合員による寄付の意義や助成事業の必要性、重要性を確認する機会として『草の根市民基金・ぐらん』交流・学習会」を開催します。

今回の交流・学習会では、2024年度助成・2025年度活動団体の２団体の活動をお聞きし、意見交換を行います。

第1回 少女たちが暴力や搾取に行きつかない社会をめざして

行き場を失い、性搾取や性暴力の危険にさらされている少女たちを中心に生活支援や相談、緊急時の保護・宿泊支援などの取組みを進めている「**一般社団法人 Colabo**」副代表理事の**稲葉隆久**さんにお越しいただき、お話しをお聞きします。代表の仁藤夢乃さんはじめColaboの取組みなどについては各種新聞でも頻繁に取り上げられ、「性売買を固持する権力」(新日本出版社、2026年8月) など多くの著書も発行されています。

＊Colaboの活動は https://colabo-official.net/ をご覧ください。



日時 2026年12月1日(火)
14時～16時

会場 生活クラブ館＋オンライン(Zoom)

テーマ 買春禁止法ネットワークの立ち上げとシンポジウム開催の取組み

ゲスト 一般社団法人 Colabo
副代表理事　**稲葉 隆久**さん

第2回 インドの人身売買・強制売春の被害女性への支援の取組み

ネパールとインドの「少女売買春・人身売買の廃絶」を提唱し、HIV感染者/AIDS発症者の支援や、障がいをもつ女性や子どもをサポートする国際協力NGOで、現地のパートナー団体とともに、特に人身売買の被害女性が救出された後、社会復帰できるよう継続した支援を行っているNPO法人ラリグラス・ジャパン代表の長谷川まり子さんにお越しいただきお話しをお聞きします。その取組みは、昨年11月に放送された「報道特集」(JNN/TBSテレビ)で取り上げられました（下記WEBサイトから視聴できます）。

＊ラリグラス・ジャパンの活動は http://www.laligurans.org/ をご覧ください。



日時 2027年1月25日(月)
14時～16時

会場 生活クラブ館＋オンライン(Zoom)

テーマ インドの人身売買・強制売春の被害女性への支援の取組み

ゲスト 特定非営利活動法人ラリグラス・ジャパン
代表　**長谷川 まり子**さん

参加対象 生活クラブ組合員及び寄付者のほかどなたでも参加可能です

定　　員 会場25人／オンライン100人(申込み先着順)

参 加 費 無　料

参加申込 右記二次元コードからお申し込みください
※ FAX (03-3200-9250) でのお申し込みも可能です。

お申し込みは
こちらから

主　催　「草の根市民基金・ぐらん」 運営委員会

問合せ先
生活クラブ東京　TEL.03-5426-5202
NPOまちぽっと　TEL. 03-5941-7948